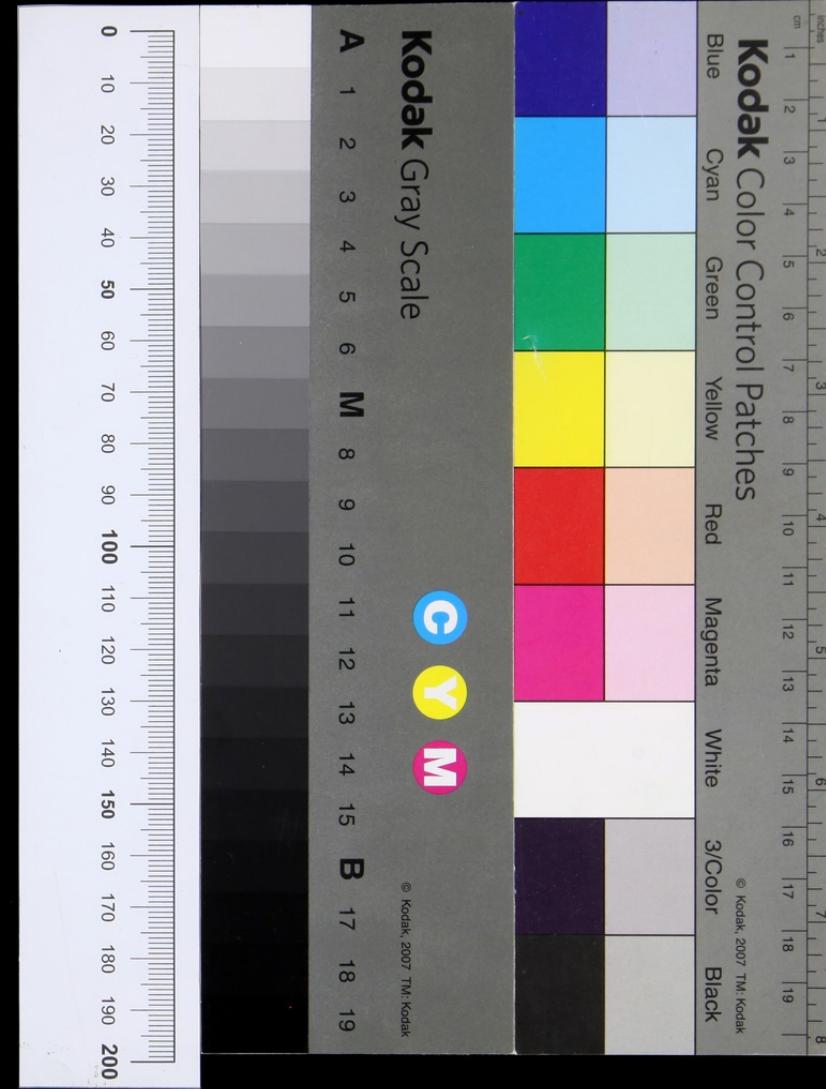


絵入源氏物語

巻二十三 はつね

楣山女学園大学デジタルライブラリー

楣山女学園大学図書館



休休休の言ふ事
年々うちくらわづれきのうゑ
くもあねうらへけまよへ數うるむ國れの中だ
ゆきくまれまつやうえづきそあいりーくも
うふくう體よそののりも打さりをのべる人の
ううものびくうそとある。さていつかにま
と三行うおまへにをこうくじめうおもむく。えぐさ
う一夕くふれくぐのありまぬ。まゆびとそんも云
の葉ううまくくちん。葉の行くのひまくへりか
て。海の香もいすの匂匂ひこすこまびて、いり
ぬのくよくおばゆ。おぞくおもひてやす
往うくくらぶくへる。おづくわくもく

うを彼のゆきとす。すく
あひまつて。中へりへりへりへりへりへり
有處ありまつて。やすまつて。安
さよほきみつて。いわむかひして。おもかせ
うしゆくへりまつて。おののげりへりまつて。
おの内の税どぞもそ。おれあくる。おのの
おののぞきくればがくろびりうそつ。
おのぞきくればがくろびりうそつ。
おのぞきくればがくろびりうそつ。
おのぞきくればがくろびりうそつ。
おのぞきくればがくろびりうそつ。
おのぞきくればがくろびりうそつ。

おれあくる。おのぞきくればがくろびりうそつ。
中おのぞきくればがくろびりうそつ。
おのぞきくればがくろびりうそつ。
おのぞきくればがくろびりうそつ。
おのぞきくればがくろびりうそつ。
おのぞきくればがくろびりうそつ。
おのぞきくればがくろびりうそつ。
おのぞきくればがくろびりうそつ。

おれあくる。おのぞきくればがくろびりうそつ。

まことに。すくとあくとく。けり。で。と。むかわ。ひだり。
^雲くもうちよき他の焼やより万代とそじ。べきげぞ
まくもくと。けり。何事なにうつて。とすふと。紙はされ
せりと。わきぬ。ちくと。もと。さくと。よ。ふ。と。ひす乃
日。あらう。けり。のまと。とて。いそじ。
そくりう。あう。日。あう。^岩峰の四方よ。り。のり。
れ。ハ。く。ざ。も。げ。へ。う。と。お。ま。人の山の小松引
あ。ま。が。つ。ま。く。人の。ゆ。う。と。も。お。が。の
笠^は。ま。く。わ。く。と。が。く。く。ち。わ。け。を。そ。ひ。こ
ご。く。わ。く。と。が。く。く。ち。わ。け。を。そ。ひ。こ
じ。の。れ。う。ま。と。そ。う。わ。く。

年月とね。ひかへす。人のよきの物
あふぐ。や。と。ま。と。の。と。ま。く。と。と。と。と。と。
氣と。骨ほ。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
し。れ。く。ぐ。へ。^筋お。と。ま。く。と。と。と。と。と。と。
ベ。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
明。書。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
き。歎。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
歌歌も。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。

引別れ年。ハ。かれ。だ。き。の。と。か。一。松の。緑。を。見。
それ。や。ち。か。も。か。ひ。む。と。か。う。と。か。さ。あ。が。

父のおやのおやをうそへどどもかまへり
 そやづく一いづくうそて、つゞくうそたき
 うそたき、あそやうすこちうそけり
 うそつるせ、月よそくそくて、山の關さんてもちく、長
 あらはるあらはるひも。今いまあれれじくらやうす
 げ有あねあきてうそうそて、路じへざううそうそひつ
 うそうそわうわううそうそんんいののののうそうそ
 まくべまくべまくまくがうすうすまくまくげげ白しらいい青あお
 ウウひうひうて、ばぐばぐちどもちどもうそうそうそうそうそうそ
 ややうそうそうそうそうそうそうそうそうそうそ



うひきべ。我をもとへばくわく
れありて風をくぐる。そぞくはいわん
うさん人のつづく。これこそじよきのうふ
うが射面のめぐらす。先武のうぶた。人の
心のともれをもじ。わくくさやうありとぎ
うさくまよす。のれゆだらう。うく
うくまくす。うのうへづらき。うく
す。うちれぬあゆみ。うりはげくわく
うく。うりはげくわく。うくまく
人行のあまく。うれまく。うくまく
うく。うくまく。うくまく。うくまく。
うく。うくまく。うくまく。うくまく。
うく。うくまく。うくまく。うくまく。
うく。うくまく。うくまく。うくまく。
うく。うくまく。うくまく。うくまく。
うく。うくまく。うくまく。うくまく。

ハヤシやまのねづかよもづひへとす乃
 うすはとくすき声おひごとくをあらひ
 けひとべの歌一わればよひのへーちどあ
 きうすらかのうめいをさへあひとぞうてこまひ
 つはくかくくのうづげきり。がくさかく
 一てくわくわくわくわくわくわく
 カづくのきくわくわくわくわくわくわく
 うういおうとれんくわくわくわくわく
 ふげくわくわくわくわくわくわくわく
 がくわくわくわくわくわくわくわく
 うくわくわくわくわくわくわくわく
 れやべくわくわくわくわくわくわく
 もくわくわくわくわくわくわくわく
 えれこのおくわくわくわくわくわく
 ほざわげの歌の歌の歌の歌の歌の歌
 うきわくわくわくわくわくわくわく
 あくすあくすあくすあくすあくすあくす
 けやくわくわくわくわくわくわくわく
 あやかくわくわくわくわくわくわくわく
 とほりのよかくわくわくわくわくわく
 ればくわくわくわくわくわくわくわく

とひのこめりをもとす。あくのくよ。
ほ
 まくらうてがおうじはと達アミコトウあく
 例の例りあきまつりかうがわくびありて。」
 うやくよふ。そうのひくわうび試もどる
 トととく。タク中もますうすみひちく
 ざまほはれめれ。うきまくらうて。つまく
 めくねくねうれだ。ばくもてハリはそれま
 すううう。ばのぼうめあきくべいもく。
六本院
 この院よまつるはづひもとあくからまく
 つる。あく上達アホド。あく心あく地ーうく。
 すうよびびくーおひくのくもくと
 くわうめの香うきタ風のぐくせ吹くうく。
 おまへの海やくひむとく。われ。海れれ
 ふ。海のうべもかくう。このうくうち出くか
 ひやうーい。まやう。う。う。う。う。う。う。
 サえくまくまくのまくつく。う。う。う。う。
 う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。
 う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。
 う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。
 う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。
ほ
 まくらうてがおうじはと達アミコトウあく
 例の例りあきまつりかうがわくびありて。」
 うやくよふ。そうのひくわうび試もどる
 トととく。タク中もますうすみひちく
 ざまほはれめれ。うきまくらうて。つまく
 めくねくねうれだ。ばくもてハリはそれま
 すううう。ばのぼうめあきくべいもく。



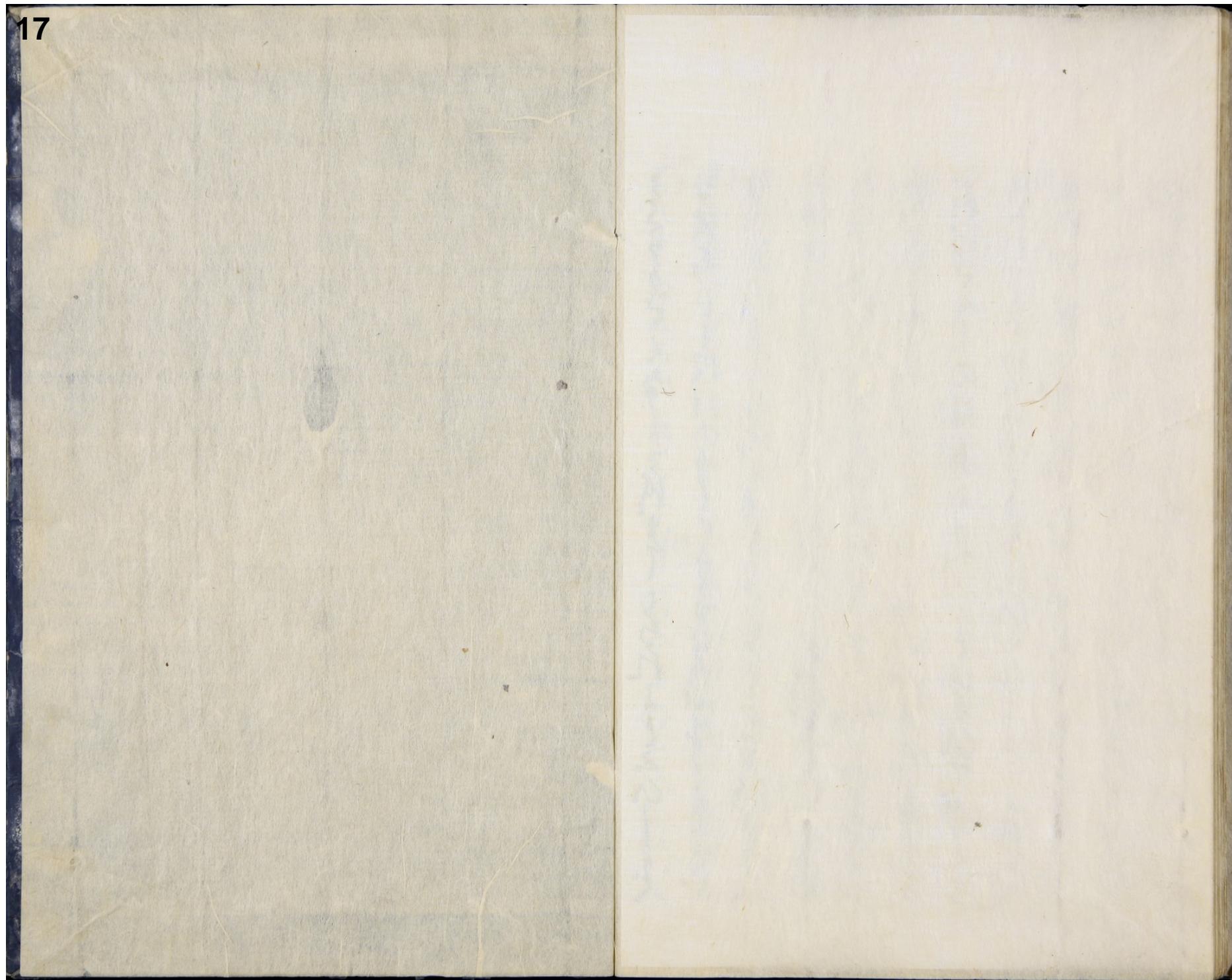
りれりく。あやのほのせうら。まくとくぐの
 ぬらうりにまくよしのげくわんとのまひ
 てじふの尾のこくあけまき。まめわやうく
 まくとくあれうあむぢれどすみほりぬゑの
 けいひなびよて。あま人のまくらばくぞく
 面あく。お物のまくらぬひちよ。まくらも
 まくらとくのそ
 は
 かくのまのまくらのまくらばくのまくらのま
 くらをさうれひまくらばくのまくらさくら

空塔のわま夜よよ。うのそよかう。うけぞううぬ
 うわづやまつねのすうを。伝汗せんか、
 きりて、たるひのあけくま衣きぬよみて。壁かべの
 まう。うきとくらむ。開あけのぎらも。ゆげ
 き風かぜ、れ心こころをわうとくや人のけひより。わを
 みの車くるま。びぐへかく。うくわくして袖そでうち引
 ぞゑとあうともうくられ。消けぐにて。松まつ
 くま。うよそひてぞやめぐらう。ちより心こころ
 うけられ。すゞようりのじつびに。もすく
 けくらど。のぬわまがもぬあくれあうけひよ。
 くらよすくすくもあん。おきく、
 あすふきへあれひりとす。づわよめり
 くまとてはまどつち。せのひかうと。をね
 くすとすくとよもあくねれと。ぞひわくと
 きよともあ。やとさんすとのよ。皮はあき
 まくら。せのすくと。うそくのくらもく
 と。うく。うき風かぜ。うく。
 うくのれじらひ。ばげくよ。ゆくと。
 うくうき風かぜ。うくもゆくと。
 うけくらうて。うきてうれすくと。うく

のさまひくべくもあらずおののまち今の大變を
 あきて、まうりのつよひざあれしと。あきるを
 もやまとすやうしてもひげよくれとかん
 がれり。これうのまきりうきて。まばらも
 日子のまうめりくあれど心の中へをとく
 うん。まうりあまうりのけのまきりうる
 なれ食ともくねうどもくのめづれをも
 行くよつて。あくわくゆくう。がよどく
 ゆくめぐされかのけどうれど。まくとく
 ちくきてうれしそうつて人の身もつけり。
 あまくまくくおりまセバ。まくのうりの
 まくのうりをうん。ほくの人。幸也まく
 けり。まくはおもとまくあり。内裏ま
 まつて。づきよけ院よまつての院とぞう。院の
 めぐるぬまうり。院のうめうりくすまうりて。
 うすをすくわむのえもくわよ。度じべうども。
 ものじよ。まくはうもくのうめく。さのまもく
 まくうくわくとく。このゆまくへとくよこうづ
 く。まくはうく。おるよつらうめく。うづ
 てれもくとこどもあうれど。左のまくわ
 番ぞハ寝殿の南のれよつてうきて。まくの

ひのきのまへはくひのりもさう。上もひのきのまへ
 がりすまきだ。こよ帳ごとくへてくまくえへやふ。
 茶羅院。まくいのまの山あらわがうりけゆふ。
 あらわやうくありゆけばうじまやうて。まく
 がをゆべまほ例あらわくまくうけふ。まく
 まくうくで。づく。くまともあきよ。新す
 まく。まく月来よ。おややうくかうつじ。松を
 まく。まく吹めろ。地す風ト。くもきぬべさむ。
 あきのあくまくよ。ううざねのああひ。ちよの
 ふくらふくゆう。ううのまくはうのまくは
 あれど。あくまくわがまく心ゆき。のらのづ
 は。とうり。おの中泊の志。内のおまのふ。送
 そぐわてやすくまやまくはのくとめりよ。
 ゆくやくちうて。まくろもまくよ。けだくまく
 うくわくすくまくまくまく。まくのまく
 まくまくまくまくまく。まくのまく
 まくまくまくまくまく。まくのまく
 まくまくまくまくまく。まくのまく
 あやしく心ゆく。まく。まく。まく
 まく。まく。まく。まく。まく。まく。まく

ようやくあくびのむきあわせよひやう
 一もあわせを御のりてゆきりてまうでぬ。
 素あけそとめればほんべく魚をつるを爲め。
 ほくのむすみゆのこめりて。ほくにね
 きり。中^{コトハ}の魚^ハ。辯^ハ思^{ハシム}いわ^{ヒナ}れ^ムと^ミ
 さう。あやまつてくと。おひ出^{ハシム}はゆ
 そあれづくへのひと。おまつてくと
 そやまづれと。おほりけ。う
 すら。この人のよえ。おまつてく。うりさん。
 すれあどとばく。おまづれやけ。ぐまち
 とんともん。おまづれと。おげくのあづれと
 おれくまづれのすくすくすらのよえと
 おべれ。おとおげめ。おまづれとおまづれ
 うりまづれ。おとおげめ。おまづれとおまづれ
 すくまづれ。おとおげめ。おまづれとおまづれ
 おとおげめ。おとおげめ。おまづれとおまづれ



18

